仰出さる。

の開聯を如何にすべきや(七)新合作社と地方行政機関との境螺を如何にすべきや(七)新合作社制度に銀み特に改善すべき事項如何にすべきや(二)新合作社の中央機関の組織及び機能を如何にすべきや(三)現行兩合作社の開奮の離につぎ別項の如き張委員長の挨拶を星野長官代譲し、谷幹事長より第一回幹事會に関する報告あつて、人民他各關係機關を代表する委員約五十名出席。 の開奮の離につぎ別項の如き張委員長の挨拶を星野長官代譲し、谷幹事長より第一回幹事會に関する報告あつて、長他各關係機關を代表する委員約五十名出席。 入長他各關係機關を代表する委員約五十名出席。

度いのであります 地方行政並に協和會等と適 切に連繫し間然なきを期上

ある【寫眞は會職場】

分科會開催

る政府の根本方針は去る九月二十日の廟識に於て決定を見たか。

。これが第一回審議委員會は二十三日午前十時より國務院講派案であつた農事、金融兩合作社の統合に依る新合作社設立

統合委員會初の會合

接もなく即日實施は人を食いる際にその何倍かの收入を得る煙草値上が何の接入を得る煙草値上が何の接入を得る煙草値上が何の接入を得る際にその何倍かの收入を得る際になりません。

職滿 骨質▲やつて見てどうには のかうのはいふだけ解

板縁甲板



なる模様であるが、日本個 は安藤紀三郎中野、中國側 は安藤紀三郎中野、中國側 梅津軍司令官

多年の

懸案解決へ

二國ホテル・一國東京 氏 (鞍山協和會

ては九十九ケ年の租借を 認める 対しボブチ、アジスアベ が護済會社の株式過半数 を譲渡する を譲渡する

たと言はれる損害を異へたと言はれる

パースタップトルコ政府は美保へ 一日で、 一日で 一日で

獨の機雷敷

英艦損傷

獨潜水艦活躍

米大使北支

・ 【上海廿三日發閥通】昨十 ・ 選げたジョンソン駐支米大 ・ 使は突然豫定を變更して、 ・ 局汽船ジョセフイン・ジュ ストセン號で離滬北支へ向

外務辭合【東京國

特命全権大使・ ・特命全権公使 ・ 東山 茂

おれる 欧洲の 複数は、決

各品豐 御小 長繪 訪 方 立 羽 召 紋 御 富取嫡 2

尺

1すまり居てし申5待おを店來御く

小紋着尺 枚ピロードコー 名古屋帶 御召着尺 三十五圓市 三十圓市 五百反特賣 大質出し

一日 要願通」六中二日 要願通」六中二日 要願通」六中二日 要願通」六中二日 要願通」六中二日 要願通」六中 又も獨立要求聲明 今後の方針を討議

獨艦占領地掃海 ドランド商船を掲載が**取**

破せるところ

都も面喰ふ程の近 でるなければなら

編性となつてあたら青春を
りで、氣早の一人が早くも
りで、氣早の一人が早くも

トリンクを開催され、共和戦され、共和戦され、共和戦され、共和戦され、共和戦され、共和戦を行ったとに大

松倉船長遭難語る

10ンドン廿三日漫園通 電光大使は廿二日朝大使館 中佐および照園丸船長秋倉 文次郎式等を大使館に招致 文次郎式等を大使館に招致 文次郎式等を大使館に招致 を計細聴取すると共に今後 を活近藤大佐は同日正午松 なほ近藤大佐は同日正午松 なほ近藤大佐は同日正午松

電話③三四六四

紀今晩ら放送 政防會能 より於國防會能 より於國防會能 より於國防會能 より於國防會能 が大局會議平前九時より 術協會秋季作品展

場時 主催 月 第二十四日 四日間 井 至午後儿時



重光大使

保險即時支拂

卅七隻目の総

目下金鞍郷船ロンドン支店 長を始め郷船當局では遺難 りの元があるに対く管の諏訪 中で、未だ決定に至らない が機雷接觸危險が多ければ が機雷接觸危險が多ければ がで、未だ決定に至らない が機雷接觸危險が多ければ

廣告の

御用命は震器の川川〇〇巻

金属性爆音と共に

非常なショッ

図 防 旅 金字託 してみるといる。 一日 西腹場倶樂部 一日 西腹場倶樂部 一日 西腹場倶樂部 で 高美香の五姐さんが中央通男を訪れ市卓 で 高美香の五姐さんが中央通男を訪れ市卓 に寄託した【寫真は署長に寄託してみると に寄託した【寫真は署長に寄託してみると に寄託した【寫真は署長に寄託してみると

たのを

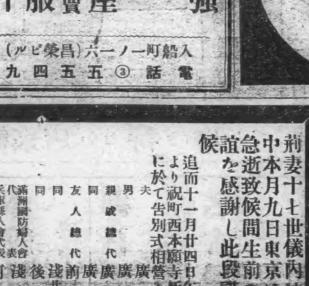
十川、衣類百四十四

林、齊々哈爾一萬九千枚そ 校、哈爾濱五萬四千枚、吉 校、哈爾濱五萬四千枚、吉

東本體育官日程 建國體操並記言百日程 性省體育官聚本義彦百年 十二月四日大連△六日報 中一、十二、新京△十七 日哈爾廣△十九日牡丹汀 日本七、八、九率天△十七 日本十十一、十二、新京△十七 日本十十二、新京△十七 日本十十二、新京△十七 日本十十二、新京△十七 日本十十二、新京△十七 日本十十二十十二日

あす試確會

冬 **派品大安賣** 種! 强 **T** 3





0

希望の方は 電話②七三九八番

入營奉告祭

を新願同二時閉式解散した から新京神社に於で翆行厳 から新京神社に於で翆行厳 がら新京神社に於で翆行厳

子銃强盜逮捕

0

首警に凱歌揚る

本年三月五日双陽縣馬頭率 四人組拳銃張盗は首都警察

創案展賞授與 廿五日西廣場倶で

入營に決定した同分會内新 関家の干城として目出たく

勇士の母の

依賴に

でハロンアルシャンに向ムニ十一日海拉爾から飛行機である。 チエリー投 下條總裁機上から手

玉公園リ

It.

っそり受取る

偽名の當選者

五萬枚の彩票が洪水のボ 島枚となり、更に來月 富初の十萬枚が今では の中萬枚が今では 裕民彩票は康徳

でに描く彩票風景



署に逮捕されてゐるが、同 端子以下四名は旣に四平街 に 中間 明日王二

楽してゐた、 尚八月頃 衣類賞金屬等約六百團

本 話



するのだ。 須持よく買物をしならなめて、須持よく買物をしならなんで思ふのは整澤の沙汰かも知れぬ▼併しいくまで統制時代でも、サービスまで統制時代でも、サービスまで統制時代でも、サービスまで統制時代でも、サービスを表示には「個人とか考へて貰へぬもう少で、別に取締令には「個人という」とのだから、商店でももう少しのだから、商店でももう少しのだから、商店である。

匪賊崩れ

してありましたがいと 神し上げます。 ありましたがいと 神し上げます。 強地に行って下さいましたがい。 神し上げます。 現地に行って下さいまし御顔ひですが。 現地に行っていまし御顔ひですが。 現地に行っていまし御顔ひを塗つてんでできいまし御顔ひを塗っていましばいるると御像や楽さいと

性の性質な事情を受けよど所属と は機工から支電限る選挙 しい性質な申出でに感傷が くは機工から英電限る選挙 山に母の情を受けよと祈願 とあて手向けたのであつた。



(新学校) (新学校)

程を御願申上ます

何卒多少共御用命の

廉賣を断行致します



新鮮安價をモッ

こする弊店は日頃の

朝鮮リンゴの第二回

御愛顧に酬ゆる為め

0

券

技術正確



酒軍 在庫豐富 保隊 用用 品品 卸

振替大連 林 馬 吉 堂 大連六三 滿

古本買人類觀

東一條通一



十五月。 六日印 各割 理引 二日間



惡病流 腹工合悪き時はスク



もに海軍省とも密接なる連絡を保ち野策に萬道憾なきを頼して居るが悪であるかどうか、(一)危險區域であるとすれば爆沈は英獨何、東京國通】照國丸線沈事件に關し外務省では事態を極めて重大視し直ちに在英国オフィー

沈事件急速事實調査を電命照顧丸爆急速事實調査を電命

し態度を決

の事情が明確になるまでにはなほ敷日の猶豫を要す

諮諮が明確になることが帝國最後の態度を決定する前提條件となつて居るので目下在英大使館

よりの人電を鵜自してゐるが前記

を流いて居る而してマニラ は右會談の結果或は近く支 がにおけるアメリカ消息通筋 は右會談の結果或は近く支 リン兩大使およびハート提

本日朝刊四頁

円寛氏(官吏)同帝都

防及治療。

山雄氏(松村組祉員) 同社々員) 同

極東新方針

殿探中

米出先巨頭打合せ

煮いて居る而してマニラ

(-)

泥濘を衝

て猛進撃(南較)

夫左の如き趣旨の聡明を發大使館武官は廿二日午後夫

英大使館武官 イギリスではドイソ潜水艦に対して本土沿岸に機賃を独し商船の航路に対して接債を

駐日英獨兩大使館武

官聲明

中国電飲公路分岐點に前連 中三日は鬱江岸に向つて 進、一舉〇〇攻略の氣勢す さまじく各公路を遮斷する

限方策四段構

力も廿二日〇〇南方二

を奇襲

北海地方

岸地區を東方進中にて午後 動達し他の有力部隊は飲江左一、

鋒は午後四時鳥家嫌附近に

梅道を東南進その先

去る什一日南支方面における海軍航空部隊の活躍左の如し

報道部廿三日午後四時發表

勢を整へてゐる。機上よりと共に巧妙なる包閣攻撃體

池田、又納見、原田諸部隊で追って續々北上中の三木部隊で追った。

を疾風温宙的に猛進中の三

街地帯に構築された既設陣地による版西軍に對し徹底的猛撃を加へ敵最後の防禦陣に肉渉中で

急進に加へて荒濫群の

旦る各地猛爆により

廣西軍は破竹猛

工萬大山々脈の峻嶮を越え廣西省に突入、

北二日早

廣西省の最大要種〇〇

省の最大要觸〇〇へ四里の地門に出張関通】桂林來電によれば急欽

も潰

山を强行渡河

先鋒部隊進擊目覺し

朝

【頁二十刊夕朝紙本】

清高級

廣西省敵最大機點の

南方四キ

らう▲協和會は政いたでは、 を真の新官僚といい。 を真の新官僚といい。 を言めるで、、

日に関連したり、官能的字標は、官吏の不正事件の原因が、官吏の不正事件の原因が、官吏の不正事件の原因が、官吏の不正事件の原因が、官吏の不正事件の原因のが、官吏の不正事件の原因のが、官吏の不正事件の原因の一つを、その適給しるととかの如き口吻の者もあると

選、まことに曠吉県 なくて心の問題だからこと周知の通りなくて心の問題に称いなくて心の問題に称いなくて心の問題にありない。

歴史し何れ し敬頼外なる い職列なる は の職列なる は の職列なる 撃その大

閣を拒否す

.

町田總裁意向表明

3

大體常識に

大自輔

島家墟は欽廉道中の各要地なほ陸屋場は欽州嶺山街道

「寫風は

南を明かにしたが正式回答 関交渉に對し入関拒否の意

黄安北方掃蕩

述べ同總裁の入

【東京國通】町田民

對外關係は

事變處理後

ならぬ



配當制限逐次具体

て在津記者圏と會

法を改正強化し同法適用範 関の擴張を闖ると共に更に する規定を追加し特殊なら でに維特殊會社以外の所謂 自由企業を主たる對象とし

和よく異る関係上その見解 の大體左の如き四段構への の大體左の如き四段構への

でを行ふ會社に及分以上の配常を行ってある會社に政府の認可を要せずる。 「また現在八分以上の配常を ででする合會社について でです場合に一分宛 でである。 ででな。 でである。 ででな。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 ででる。 でである。 ででる。 でで。

方針であるので慎重研究を

政府は戦時下

て近く 臨時資金統制

作成を急いでゐるが、産業で成を急いでゐるが、産業

央政権に就いて種々抱負汪精衛氏とも會つて新中

須磨情報部長天津で語る

連に向ふ二 院長狙擊

日午前九時頃江藤高等法院 第二部員廷長祁華(五六) が出勤せんとして佛租界憲 が出勤せんとして佛租界憲 が出勤せんとして佛租界憲 で直ち され軍傷を負つたので直ち に金神父路暦慈病院に收容 手當中だが生命危篤である 正金神父路暗蘇病院に 東當中だが生命危篤である である。 日發闕通】十

★武村清氏(鑛工技術院次 人事往來 對する 新化学療法剤 献に詳なり

規定を適守しドイッ製の は電話のこの地帯における で全に對する責は言ふまとは全 く空想に過ぎない、大英 を開業けて自働的に非常 で全に對する責は言ふまとは全 く空想に過ぎない、大英 を発地でこれに突進して に対する責は言ふまとは全 で全に對する責は言ふまとは全 を全に對する責は言ふまと 変発地帶と見るべく中立 となま力でこれに突進して に過ぎない、大英 に過ぎない、大英 に過ぎない、大英 に過ぎない、大英 に過ぎない。大英 に過ぎない。大英 に過ぎない。大英 に対する責は言ふま とできたく領海の主イギリス を発達等件に關聯してイギリス を表情では対して を表情でとある。 を表情では対して を表情では対して を表情でとある。 を表情では対して を表情である。 を表情でな。 を表情でな。 を表情でな。 を表情でな。 を表情でな。 を表情でな。 を表情でな。 を表情でな。 を表情でな をまる。 をまる。 をまるを、 をまる。 をまる。 をまる。 をまる。 をまる。 をまる。

産量に好適す。 早効を奏し又順 (文献進呈) 淋巴線

皮爐板。

慰問袋に入れて 率,我。 佛景史整備其他 最も喜ばれます Ę

以为2000年代 加度企业 中央市 日下二年 保証報 展示的 大 日 下二年 全 日 本 田

良別です。

スカボールがは 直に氷洗出來る

が間一の止

忘れたやうに安側が取れます。 で無理に扱きむしらずスカボール で無理に扱きむしらずスカボール

表さに入って

のむづかりは特この样みの気です。 流の横みです。 誰もが

0 作みさへ

废

で竣工せられたる総船ので、で竣工せられたる総船のを表せらる。まで初に通報すべし(ロ)右関に通報すべし(ロ)右関に通報すべし(ロ)右関に通報する詳細を示すのものとして取扱はる

名パイロットである 名パイロットであり次 高津統士右田潔氏は本年九 月満航新京管區から大日本 が定に轉出した少批有属の 名パイロットであり次 を選続した内 が立には、一覧を擔ふ松井勝 を選続士右田潔氏は本年九 の を記述に、一覧を擔ふ松井勝 を記述に、一覧を擔ふ松井勝 を記述に、一覧を擔から大日本 を記述に、一覧を確から大日本 を記述に、一覧を確から大日本 を記述に、一覧を確から大日本 を記述に、一覧を確から大日本 を記述に、一覧を確から大日本

高小校拓務訓練

拓務省が拍車をかく

Δ

(日 曜 全)

来多のパルチット が イン を は で ア 、 ラト ヴィア 南郷 で で 大規模な 演習を 行ふことになり 既に 巡 鉱 砲 撃 演 で で 大規模な 演習を 行ふこい かられて からない がった からない で からない ア ・ コール からない ア ・ コール からない で からない ア ・ コール ア

論文要旨左の

日夕イ間の親善は英國の極 一日深厚を加へつつあるが 政府では同國の國號政稱を 機會に親善增進の意味で空 の使節機を送る計畫を樹て を期し純國産機でまと號」 を割し純國産機ですることにな まと」は曾てイラン飛行に まと」は曾てイラン飛行に まと」は曾てイラン飛行に まと」は曾てイラン飛行に

日まで滞在各方面を訪問親 交を重ね、十二月六日バン コック競往路と同コースを とり十日東京に贈清の豫定 である、今回の親善飛行は 豫でより計畫中のものであ りその結果によつて大日本 り一週一回定期的に親善派 し一週一回定期的に親善派 し一週一回定期的に親善派 ある

波及懸念

5

か

東京發

親

善

機

中立國の船舶で中立國へルーズ・コービと人命の損害を増大するでと、イッ輸出品拿しても是認し難い法律違しても多い。またオランを一層悪化させるのみだと響を上ずるものと、一層悪化させるのみだと響を上では中立國の船舶で中立國の船舶で中立國の船舶で中立國の船舶で中立國の船舶で中立國の船舶で中立國の船舶で中立國の船舶で中立國の船舶で中立国では、大阪ルーズ・コービと人命の損害を増大するである。又へ

し強ほくとらッなけずく海を

N.

2

政府は地方行政の刷新を目 財政の確立を目的として康 こといなり地方行政の浸透 催の主義たらしめることと されてみた各省行政は著し 立ち山七、八の兩日に亘りなつた、省地方資法は地方 く地方自治的要素を加へる 第一部、二部合同部會を開政府は地方行政の過去で、省地方資法は地方 されてみた各省行政は著し 立ち山七、八の兩日に亘りなつた、省地方資法は地方 く地方自治的要素を加へる 第一部、二部合同部會を開政府は地方行政の浸透 は地方資法は地方 英の海上新作戦

して例年の病虫害對策を一 より三日間に亘り全國病虫 害技術官會議を開催し對策 者のたが、七年度に於ける 病虫害強防顯除計量として は宣傳、指導、講習會、防 強程度の病虫害の統一に於ける 生産高の約二四以上が病 生産高の約二四以上が病 生産高の約二四以上が病 生産高の約二四以上が病 生産高の約二四以上が病 生産高の約二四以上が病 生産高の約二四以上が病 生産高の約二四以上が病 生産高の約二四以上が病 生産高の約二四以上が病

業團體の重要部門として職業團體の重要部門として自力更生させる産業として自力更生させる産業として自力更生させる産業

根的業を染鑿

職經更で間素各科

本本新漢江藤漁九郎、二日午後六時より丸の内會 し本本新漢江藤漁九郎、二日午後六時より丸の内會 し本新漢江藤漁九郎、第二 館においてさきに物故した とを確認したので、 意言派な何れも時局に關 席、小山(谷)架月、俊、武三氏の追悼會を催し久原 とを確認したので、 認會裡に散會したが、散會 ことを確認したので、 認會裡に散會したが、散會 ことを確認したので、 認會裡に散會したが、散會 ことを確認したので、 認會裡に散會したが、散會 ことを確認したので、 認會裡に散會したが、散會 ことに決定、左の如き申合 ことに決定、左の如き申合 ことに決定、左の如き申合 ことに決定、左の如き申合 ことなり民政、政友久原派「時局同志會」と確定 同中島派より委員を挙げてこれが實行に當ることを申 これが實行に當ることを申 これが實行に當ることを申 これが實行に當ることを申 これが實行に當ることを申 これが實行に當ることを申 これが實行に當ることを申 ことに決定、方面中島派より委員を挙げて これが實行に當ることを申 これが實行に當ることを申 ことを同九時散會した

といなつてゐる

全國の遊 **產業授新年度** を建設中であつた満洲豆稈 始の段取りとなつた

「豆・根パル ア 工場 で態よ近く曹達工場發電所 で態よ近く曹達工場發電所 の完成とともに近く操業別 の完成とともに近く操業別 の完成とともに近く操業別 の完成とともに近く操業別 の完成とともに近く操業別 の完成とともに近く操業別 を建設中であつた満洲豆稈 始の段取りとなつた 者をも收容、人間飢餓で 和策として順大投産轉で も國策事業の一助成機 小會派合同 新團 廿六日創立總會 體を組織 五名となる筈である。 無所屬若干名で總員卅四、 五名となる筈である。 政府兩黨間に 委員會設立

「東京國通」去る九月初旬 「東京國通」去る九月初旬 が京に強管式をあげた日満 が京に強管は日滿支を一體 とする職時食糧政策の確立。 とする職時食糧政策の確立。 とする職時食糧政策の確立。 とれぞれたの如き事門委員 で來月下旬に「日滿農政 の適正規模」「農業人口の の適正規模」「農業人口の を動」の二大艦案を中心と する具體的研究項目を選定 し日満兩國相呼應して積極

滿農政研究會 本格的研究開始

郭統新京間の列車のみは檢が、なほ再設警戒のため前 最後に完全に終熄を告げ全 民有林伐採制限

井屯の現患一名の治癒を内のベストは乾安縣西父

ペスト防疫令 解除さる

9

000

第四條 民有林木の所有者 第四條 民有林木の所有者 を受けずして伐採をなし 又伐採の制限に違反した るときは三百週以下の罰 は公布の日より之を施附則 親力保護ADを当からトリ を反撥するやう粘膜の防壁を 保ち、病菌が侵入してもこれ は湯潤性を の思い人 か多いものです 想として盛んに賞用されます。 な高單位肝油ーハリバが限の築養。 を調べて見る上米養 良いと言はれますが、ADが補給さ 缺乏に原因する場合 不良といわけるりの 強化することになります。 暗での見透しを取戻し得るからでれると眼の榮養が良くなると共に の……微量で効き、樂に服めるハ 害は體位低下の最大原因となるも リベル特に大切なときです。 や國民の健康向上が益々要望 されるとき、視力低下や眼棒 鈍い人 視力の 五百粒:一間五十餘

エット
 エット
 エット
 スの特遇について不満を抱いてある者もあるが頻内大いである者もあるが頻内大いである者もあるが頻内大いである者もあるが頻内大いである。
 は二十一日新聞記者との自見で右に闘する質問に答

から特別の考慮を興へられてをり租界借入等も迅速に行はれてある旨言則その誤解を一掃した、また日米通商問題について次の如く語

何如換使さでに と何しもれ開闢 もなて野て始す

增產積

等の積極的病虫害對策を樹れる黒腿病、赤黴病害の純地的病虫害對策を樹れる黒腿病、赤黴病害の純

下を消毒し 施方法等につぎ具體的打合 地を遂げ廿二日午後四時多 大の成果を擧げ三日間に亘 ため 大の成果を擧げ三日間に亘 る會漢を終了した

苦情續出

誕事而業士

よ

佐支米人の 境別考慮 場内大使語る

1二日英國情報省は 北二日英國情報省は 北二日英國情報省は 北二日英國情報省は 北二日英國情報省は 北二日英國情報省は 北二日英國情報省は 東京学三二朝ンは十二日強國通 大には何等の死傷なし、 直もに坐州により辛うじて 水船體を決した、同船は 大にな何等の死傷なし、 直もに坐州によりぞうじて、 である

島に獨空

の組織する常盤會では二十

支続合食糧政策の逃行に査 を八月乃至九月東京において開催される日満農政、日滿 提出される日満農政、日滿

東京・大阪 田 邊

0000

篤い袁尚書府大臣は本年 日の誕生日に自宅で七旬建國の功勞者として人望 古稀を迎へたので二十四

古稀を迎へた袁大臣の光榮

最密院下には大臣の長 高の御税ひに「含和養 高の御税ひに「含和養 高の御税ひに「含和養 高の御税ひに「含和養 高の御税を二十三日 をよる士主催の古稀税 をよる士主催の古稀税

新理事長に甘粕正彦氏を迎 が理事長に甘粕正彦氏を迎 が大に更新し國策會社とし での映畵製作に邁進するこ ととなつた、新理事長を迎 たた滿映今後の方針は製作 では態と中でで での映画製作に邁進するこ ととなった、新理事長を迎 なた満映今後の方針は製作

親して投資し、樂しみのない 関連して投資し、樂しみのなど来の如き関策と営利の中間にたつて浮遊する如き態度を一新しあく迄純國策會度を一新しあく迄純國策會成としての態度を闡明しての態度を闡明しての態度を同時としての態度を闡明しての態度を同時としての態度を開明しての態度を開明しての態度を同時に進出しての態度を同時にある。

御祝ひの御額 皇帝陛下から

製作部門

全面的能率增進

滿映、今後の新方針

青年の意氣を高り

吳大な資金の調整につ

新嘗祭の御儀終へさせらる 親祭

(東京國通) 新常祭は十三 野女皇祖神祗に御親供遊 新蒙を皇祖神祗に御親供遊

れかすかにそれと拜し奉る ・ であった、陛下にはそれよ ・ であった、陛下にはそれよ ・ であった、陛下にはそれよ

御直會の儀を



組號

献納式

州花街の赤誠結品

満銭弓道勝つ 「大阪園通」大鉄對端銭弓 大阪園通」大鉄對端銭弓 五十三百年後一時か ち大鉄道場で擧行五十六對 光學レンズの最高峰エナ硝 市で今から六年前航空寫眞 吉川技師來京

を吹かせた世界航空寫眞測大佐木本氏房氏を激勵指導大佐木本氏房氏を激勵指導

业 青 年

の意氣

和青年第

協和會は

論陣を張り

ではしき版程をさいのじあで戦闘の故國へ

の師弟母

務省技師吉川登一氏は二十 機成元響視應鑑識課長現内 機成元響視應鑑識課長現内 ヱナの想出に結ぶ

はる鑑識状況其の他犯罪主 対る鑑識を受ける鑑識状況其の他犯罪主

會日

場時

十一月

至自

七四 日日

四日間

至午後九時

奇篤な献金 本社へ寄詫 順天署から

靑

井

電話③三四六四

に傳ふ可きたの感激

しがな来

☆內容見本申込

話②三

今般左記へ移轉致しる 新京朝日通東一 江七條八本停留所 條通突當



新京保

部向用

甘栗太郎の 豐 富 大連市常盤町三八(連鎖街交番 話長 新京銀座話(3ミハハルセ ③ 四 五 四九





支那新政府に

伊太利は好意的

族同伴時任した、記者は車 ソ攻勢に對しては防禦的不後五時廿分着あじあで家 され得ず」と濁ソのボル 公使コルテーゼ氏は廿三日 益を無視される場合は中

ン攻勢に對しては防禦的能 と探らざるを得ない旨を を探らざるを得ない旨を を探らざるを得ない旨を を提合(の) では、 ではないか ではないか ではないか ではないか ではないか

ルテーゼ伊公使歸任談

(日曜金)

スである康徳五年一月一日 以降家賃に供せられた家屋 変響コストの値上りに比し で著しく低率であること、 で著しく低率であること、 で著しく低率であること、

職念を明確ならしめ 動き防衛法と率公隊 義勇泰公隊運動方 全人職を協和會の 本公職を協和會の

を描き出しても を描き出しても が社宅に困ると云ふ珍風景 が社宅に困ると云ふ珍風景

精銳分子

を獲得

不屑な會社員

力實

を描き出してゐる

進めてをり事業の大膨

助邦方針 不 議會第二日 議を重し

宣活動の一部門たらし平圏との関係を調整、

東たので

気者であると同時に会 た所の院長さん、この さん仲々の人情家でも さんので、署内切つで 云ふので、署内切つで

氣温

八八七 酸・一〇四

ちまん

開二揮作 O網奏

治せる驅梅法

寝を去り・血壓も様や

の女のはなしによると の女のはなしによると 方角は黄浦輝路側で、 方角は黄浦輝路側で、 あつたが、とにかく、 あったが、とにかく、 あったが、とにかく、 あったが、とにかく、

もらせ訴へるやうになつ

特夫の面は見さ ウンドランドカ ウンドランドカ

、瀬川銀犬は神の部類の部にはいつたが愛願や、丁抹犬や、諸威慶や、丁抹犬や、諸威慶や、丁抹犬や、諸威慶や、丁抹犬や、諸威慶や、丁木ランドを最後に、そドランドを最後に、その前は見えたには見えて、瀬川銀犬とは

七、二〇(新京 七、二〇(大連 七、五〇(大連 七、七〇) 七、七〇(大連 七、七〇) 七、七〇(大連 七、七〇)

鳥喜美

×---×

t

(大新 大連 人) 東京 大地 一関の

ラチオ

HH

列車発着表

8

いふからには、せいかからんや、大きさ

大であることがわかつなんとも、それが珍なんとも、それが珍 在を突止めなければならればなら

八、三〇(大連)レボート (大連) ルボ (大連) ルボート (大連)

梅毒と體毒に効果勝れたる 適

新京朝日通小十一章話 33338

観音等 新二点・代表 神四点・代表

度皆の知川は

豊楽路モンテカルロ降電ミーミニ〇

三友社

ま特 領 領 て院被 ス炎ット

規則書進る 滿洲直賣所 20回回五二書

習タイピスト威 融金時即話電 秘密嚴守)



カメラ修理を高具機店

3二一五三星野俊昭 三條通三九 一本三人用権選す

要都紹介所置3二元Q九 男女の職業紹介 夢集 日・満人 夢などの職業紹介

三六番所

福立大倉庫投備

脚中リ神呼胃燥 気候を 無風チ痛病病

東二峰通三九

敕正月專門 宋松接骨院 水松接骨院

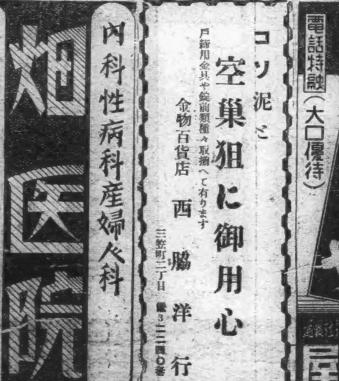
岩見電話店 永樂町三ノーノ四 (八鳥小學校前) 電路3・3 1 3 7 事

酒口松竹梅 松竹格の酒蔵 松善 電③五三六七番銀座キネマ前

電話月狀販賣

電る。五二ハハ五ハハ五 わかもと 特に御相談といる。

二空町三の十七









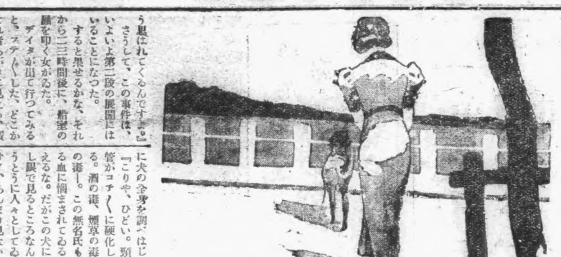


全滿に誇る「御見舞品に小外外を御利用 新京ミルク 卸一升 六十錢 ブラント 話② 原图

五七

吉美





お話原勝

か、ニュース

景」店

宣知愛 动亞爾聯祖朗亞羅斯

あんま

電

金融

語



自然際、水 刺の音楽 独 ショルス



- 〇、二〇(牡丹江) 母の 美四郎 美四郎 (哈彌濱) 家庭



京無





大和運輸公司 震語の大利の八番 電話の大力の八番 會語 結婚媒介部 自憲結婚媒介部 自憲結婚媒介部 トラツクの 運動工工 変数 五丁音 大 大 大 大 空堂 みどり茶園 新京吉斯町二丁目 お茶道具は お茶と

ほねつぎ 今辨慶整骨院 **淌鉄病院東正門前**

古光堂療院

陽 節 炎 神經症 慢性化物的 皮膚病 吉光堂療院

看板 號四九路經人京新 各三六一二日話電

月 融 金 及 話 電 高 價 版 密 秘 明 最 · 時 即 融 金 承 黄 云 永 用 信 & 最 は 漆相 絢 の 高 密 本





